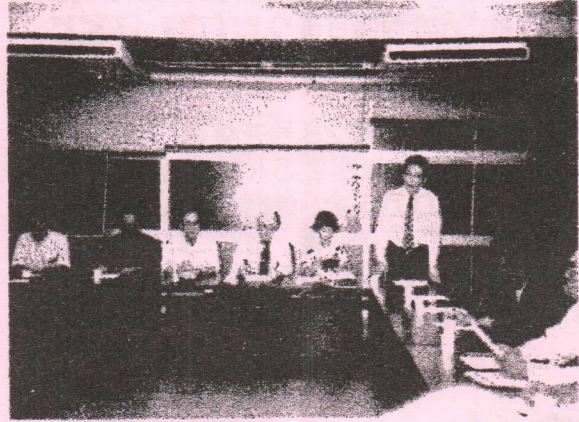


第10号  
平成18年11月10日  
発行  
「市民活動情報紙  
なると」編集委員会

# 市民活動 情報紙なると

鳴門市ボランティア  
連絡協議会  
☎685-7170  
鳴門市市民活動  
支援センター  
☎684-0655

## 平成18年度鳴門市市民活動交流研修会・とくしまNPOフォーラム の開催にむけて



### 実行委員会での熱心な意見交換

平成18年度の鳴門市社会貢献活動団体合同で取り組む大きな行事として ①鳴門市市民活動交流研修会②とくしまNPOフォーラムの開催があります。

①鳴門市市民活動交流研修会は鳴門市内の活動団体が毎年行っている交流と研修を目的とした行事であり、今年で第5回目を迎えます。②とくしまNPOフォーラムは徳島県内の活動団体が行う同目的の行事で、各市の持ち回りで毎年開催されています。今年度は第6回目であり、鳴門市が担当することになりました。

去る8月18日、鳴門市内の各団体の代表者が集まり、これからの行事にどう取り組むかについて話し合いをしました。その結果、来年2月10日・11日に鳴門教育大学を会場として、同時開催することが決まりました。

直ちに鳴門市を中心とした県下各団体の代表者をもって実行委員会が結成され、9月15日に第1回実行委員会が開かれました。満場一致で猪子実行委員長を選出し、委員皆さんの熱心な討議によりおおよその方向付けができました。その後、運営委員会続いて事務局が組織され、本番に向けて取りくみがはじまっております。

信頼されるNPOの七つの条件  
(その五)  
組織が市民に開かれており、その  
支持と参加を進めていること

市民が自発的に社会問題の解決に  
取り組む手段としてのNPOの運営  
にあたっては、その意思決定と事業  
推進において、広く市民が参加し  
やすいシステムを整備することが大切  
です。これは、対価を求めずに組織  
に関わる会員やボランティアの拡大、  
参加に関する明文規定の整備、会員  
ボランティアの参加を進めるスタッ  
プの確保、企画段階からの参加の機  
会の保障、意思決定の経過報告や事  
業成果の公開による組織の透明化な  
どによって実現されます。

こうした努力は、市民の共感と支  
持を基盤とした組織づくりを進める  
ことでもありますが、その結果、会  
費や寄付金などの共感に基づく収入  
の拡大が期待され、財政的にも市民  
参加型の組織化が進められること  
なるでしょう。

(民間NPO支援センター・  
将来を展望する会)

## コスモス周遊バスを実施して

鳴門市花街道・地域づくりネットワーク 事務局 村元 信江

10月15日(日)快晴(午前・午後2回実施)  
午前9時、鳴門駅前出発。代表挨拶。小鳴門大橋北詰のコスモス街道とウチノ海総合公園へ。雄大な自然。手入れの行き届いた花街道、さすが、景観・環境のまち。(見学)

続いて三ツ石接待所へ。当日は秋祭りだったが、お神輿さんが時間を繰り上げて待ってくださるなど、地域あげての温かいもてなしに参加者から感動の声しきり。(交流)

三ツ石を後に、国道28号を南下、大津基幹農道へ。この街道は東西2.5k栽培面積約1町歩、コスモス10万本余。鳴門市コスモス街道の大動脈である。この時期、格別忙しい大津町が全地区結束して見事な花を咲かせてくれたご苦労を思うたび胸が熱くなる。(交流)



コスモスバスに乗り込む参加者のみなさん。

## 徳島マジック情報とボランティア活動

徳島マジッククラブ 中西 武

平成元年1月にマジック愛好者5人でクラブを結成、現在14名で活動しています。

毎月1回例会を開き、新人のコーチやお互いの研修と親睦を深めております。

主な行事は各種施設等のマジック訪問です。特に老人施設と、保育所、幼稚園では大変喜んでくれています。毎月大体5~6ヶ所は出演しています。ちなみに一昨年7月には1ヶ月間に22ヶ所出演したのは今までの最高記録です。また毎月第4日曜日の午後、鳴門市立図書館では子供マジック教室を開いています。

他に、会員によるNHK講座や北島サンライフでの教室があります。

大津を後にバスは鳴門の西端、大麻町榎の富田さんへ。ここは86歳の富田さんを中心に有志の皆さんが約1反歩を栽培されている。

富田さんは3時起きして220人分の赤飯とお煮込みを作ってくれた。「これが生き甲斐です。」とうれしそう。孝子になりたい心意気。

(交流)

ついで「道の駅」に向かい、ドイツ館コースは「第九の森接待所」で接待や撮影を終え「ドイツ祭り」に参加する。ロケ村コースは大麻比古神社駐車場で下車、ロケ村を見学する。

11時20分 両コースは道の駅で合流、帰路に就く。途中堀江郵便局北のコスモス広場を見学。地域の人々が1反歩に近い畑に毎年美しい花を咲かせて有名になり見学者も多い。

車中でお楽しみ抽選会。バスは撫養町木津へ。山本さんの約1反歩のコスモス広場に到着。今年は歴史ある木津神地区にまた1つ観賞ポイントが増えて輝いている。(見学)

斉田・黒崎バイパスを經由。両側のプランター270個を紹介すると車内が一瞬静まった。12時鳴門駅前到着、感動をお土産に家路へ。

周遊バスは行政・報道・花街道関係者全員のご尽力のおかげで2回実施でき、意義深い行事となりましたことに心からお礼を申し上げます。



ご希望によっては、身近なものを使ったマジック指導もしています。

私達はこのマジックを通して、人生のオアシスとして皆さんにマジックを楽しんでもらうことに喜びを感じて居ります。



野外ステージでのマジックショー

## 「美しい町 人に誇れる町」をめざして

鳴門西地区自治振興会  
会長 勝田 勝彦

鳴門西地区自治振興会は、住民が自主的に地域の活性化と振興を図るために結成し、今年で12年目を迎えています。

鳴門西地区（高島、三ツ石）は従来の居住地に加えて、約30年前に塩田跡地が埋め立てられて宅地化され、新興住宅地、リゾート地として、また教育大学のある地区として大きく発展し、それに加えて年々住民も増えて、自治振興会の果たす役割は多大なものがあります。

特に小鳴門大橋開通後、ウチノ海総合公園の開園、アパート、マンションの建設が進んで人の往来が多くなって便利になった反面、地区内の治安や交通マナーの悪化、ゴミの不法投棄や犬の放し飼いや、空き地の雑草の処理など地域で取り組む環境問題は多種多様です。しかも鳴門市の財政状況が悪化し、すべて行政に依存する事が難しくなった現状に、自治振興会が中心になって「自分たちの地域は自分たちでつくる」活動を進めています。

平成18年度の主な町づくり事業は、

- 1 美しい町・資源ゴミ回収等ごみの減量  
・公園、道路等の清掃、水路の浄化
- 2 安全な町・自主防災組織の確立  
・防犯等子どもの安全パトロール
- 3 福祉の町・高齢者、障害者の支援  
・健康増進活動の実施
- 4 人権の尊重・差別廃止、子どもの人権確保
- 5 人が触れ合う町・各種イベント行事の実施  
・青少年の健全育成

### 6 ボランティアの町

を目標にしています。幸い地区内のボランティア活動は大変活発で、老人会、婦人会を中心に各種団体が積極的に取り組んでおり、地域の自治活動に大きく貢献しております。

これからも「安全で美しく明るい住みよい町」づくりを進めるために、鳴門西地区自治振興会が中心となって住民相互の親睦を図りながら事業を推進していきたいと思っております。



## みんなで仲良く活動しよう

NPO法人 あたたかい手コロボ  
斉藤 あや子

こんにちは。いやいや初めましてですね。今回初めてNPOの情報紙に投稿します。NPO法人あたたかい手コロボ 斉藤です。私たちは「手話を知っている人も知らない人もみんなで仲良く活動しよう〜。」と言う意味で“コロボ”と名付けました。

さて、皆さん。皆さんの住んでいる町にも、耳に障害を持っている方がいらっしゃるかもしれません。ご存知ですか？もしかして、道を歩いている時に知らない間にすれ違っているかもしれませんね。自転車で走っている時に、追いついたかもしれませんね。

聴覚に障害を持っている方は、見た目には分かりません。たぶん何か起こらないとその障害に気づかないかも知れません。

例えば、ぶつかった相手が、聞こえなかったり、話ができなかったりしたらどうします

か？「大丈夫？」とか「すみません。」と言いたけれど話が通じない・・・

さあ困りましたね〜。この情報紙を読んでらっしゃる皆さんだったらどうしますか？

また、聞こえない人が困っていたらどうしますか？話をしているけどそれが手話だったら・・・どうしますか？

人それぞれ考え方は違いますが、皆さんは困っている人を見たら先ず言葉が通じなくても、何とかするんじゃないでしょうか？

その方法は、ジェスチャーだったり、指差しだったり、筆談だったり、無言だったり・・・手話を知らなくても案外通じるものです。（でもちょっとだけ度胸がいりますね。）

どうか頭の片隅にでも入れて置いて下さい。知ってくれるだけでも私たち“コロボ”はうれしいです。

今回「聞こえない人に気付いてね」ということをテーマに書きました。これからちょくちょく登場したいと思います。ご意見ご感想をお待ちしております。

## 新法人紹介

4 団体が相次いでNPO法人の認証を受けました。これで鳴門市に事務所を置くNPO法人は合計 21 団体になりました。

### ヒューライツ鳴門

【事務所】 鳴門市大麻町三俣字前野  
22-1

【理事長】 吉田太郎  
【分野】 人権・平和、まちづくり  
子どもの健全育成  
【主な事業】 ・子育て、親育ての会  
・人権教育と啓発  
・人権文化の創造

### OH! なると

【事務所】 鳴門市鳴門町土佐泊浦字黒山  
246-3

【理事長】 神田真奈美  
【分野】 まちづくり、文化・芸術  
経済活動  
【主な事業】 ・アウトドアスポーツの普及  
・鳴門の自然のアピール  
・地域施設の有効利用

### ぼてとくらぶ

【事務所】 鳴門市撫養町南浜字東浜  
156-3

【理事長】 四宮譲二  
【分野】 保健・福祉、まちづくり、  
職業能力の開発  
【主な事業】

- ・精神障害者の職業能力向上による就労準備
- ・精神障害者の社会参加活動による社会性の育成

### デフコミュニティ「ろうわ」

【事務所】 鳴門市撫養町大桑島字蛭子山  
149-2

【理事長】 石原由紀子  
【分野】 保健・福祉、社会教育、  
まちづくり

【主な事業】  
・聴覚障害者に対する日常生活  
およびコミュニケーション支援、  
・聴覚障害者および聴者に  
対する手話の普及と養成

## お知らせ

### <鳴門市社会貢献活動講演会>

【とき】 11月29日(水) 午前10時~正午

【ところ】 市役所共済会館3階

【演題】 子どもたちとともに40年

【講師】 市子ども会連合会 堀川恵治 会長

【参加費】 無料

【問い合わせ】 市役所市民活動推進課

(Tel. 684-1140)

### <やまびこコンサート>

【とき】 12月3日(日)

開演・午後1時30分

【ところ】 鳴門市文化会館

【内容】 詩の朗読、うたの演奏、手話コーラス 他

【参加費】 有料(小・中学生無料)

【問い合わせ】 NPO 法人徳島県ボランティア協議会

### <'06ヒューマンライツメッセージなると>

【とき】 12月7日(木) 午後2時~4時

【ところ】 鳴門地域地場産業振興センター

【内容】 人権作文発表、人権問題講演会

【参加費】 無料

### <鳴門市人権教育推進強調月間>

【期間】 2006年11月10日~12月10日

語ろう人権問題  
広げよう学習の輪を



### ~センタースタッフの紹介~

皆さん、こんにちは。  
市民活動専任指導員の玉井です。  
10月1日から  
市民活動支援センターに  
勤めることになりました。  
1日も早く皆さんのお役に立て  
るよう、頑張りますのでどうぞ  
よろしく願いいたします。